常磐毎日新聞

(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼発行人 印刷人 吉田用

富士ミシン
一家庭に必ず一台……
浜通り総代理店
鈴木ミシン商会
平市五丁目 電一〇九八番

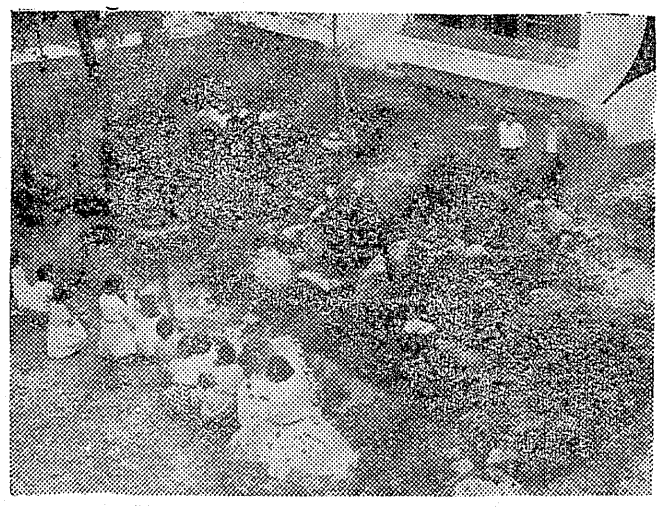
母子の死体解剖
必死の山狩捜査續く

既報、田人村大字南大平字原口土工高山正男さんの妻マサ子さん(四五)及び養子信弘君(一五)殺害事件を捜査中の植田署では、唯一の頼みのツナと思われていた信弘君の死亡によつて全くその手掛りを失い、事件解決が相当永びくものと思われるに至つた、廿日午前十時から福医大黒田博士の手で現場高山宅の前の畑地にテント張りでマサ子さんと信弘君の死体解剖がソボ降る雨の中で行われ、近隣の人達の新たな涙をさそつた、現地には県本部から応援にかけつけた三林捜査課長森合次席警部ら始め植田署長以下四十余名の警官が附近農家に泊り込み、廿日には本部の位置を区長小野庄左工門氏宅から大平分校々舎内に移し、消防団員の応援も得て、犯人が兇行に用いたと思われる丸太ん棒或はマキ様のもの、の捜査に附近一帯の山狩りを行う一方、遺留品捜査、最近部落に出入した行商人、村内の不良、被害者らに関係のある土工、最近行方不明となつたものなどを捜査線上にあげて基本捜査から出直している。

内情に通じた者?
凶行は夜の十二時前后と断定

廿日午後五時半頃までかゝつて傾重解剖を行つた結果、捜査本部では次のように語つている「兇器は頭ガイ骨陥没されている状況からみて丸太ん棒かマキようのもので滅多打ちにされたらしく、金棒とか金槌とかのような物ではないと思われる、兇行時間は夕食時の食物の消化時間からみて十二時前後と推定される、兇行の日の夕方午後七時頃近所の二瓶貞八さん方を訪ねた時夕食を済ませたと語つていた点と、信弘君が学校から夕方六時頃帰つて来たことから推測して午後七時前ころ夕食をとつている、食物のこなれが、食後四、五時間たつているとみられるので兇行は十二時前後という推定になる」

信弘君は重傷のまゝ遂に一言も口を開かず死亡してしまつた為



洗心の池完成
好間小…父兄や炭礦の協力

好間第三小学校ではこのほど同校々庭内に好間川独得の水石を使用した三十余坪にわたる立派な池が完成された、この池は同校の本年卒業生百五十名はじめ、PTA、小田、隅田川、上好間等通学区域の炭礦関係の物心両面の援助により鈴木大蔵画伯の設計になるもので、用石はトラック十台、セメント十五俵砂利その他一切が寄贈により完成工費時価に見積れば四十万円と評価され、学校ではこれを〝洗心の池〟と名づけ児童の精神訓育に強い意志(石)饒舌、思慮等の生きた教材として活用すると喜んでいる

捜査線に二人の男
反物売りとポン患者ら

旦下捜査本部では、現在部落内に家を飛び出している者はいないか?殺されたマサ子さんの仕事(日雇工事)関係の土工仲間、最近部落に出入りした行商人の有無高山さんの現場関係、などを捜査線上にあげて捜査を進めているが、現在のところこれぞという目ぼしい容疑者は浮び出て来ていないようである。

ただ聞き込みの線に浮んでいるものは、去る十日頃三十四、五才の長髪で目立の者だと称する言葉のダク音に変なまりのある反物行商人が二人抱えほどのハシ切れをかついで「十五円で反物が買えるが、いらないか」と部落を廻つたという聞込みがあつたので、これを追つている更に白河署からの連絡で「愛知県昭和十二年四月にも川平部落の林道工事飯場で土方同志の喧嘩で棒頭が刺殺されたという事件があり人殺しはこれで二度目だと部落民は語つている。

兇行のあつた高山宅はその街道筋から約二百米ほどだんだら坂を横に入つた数戸の部落が散在する一番奥の目立たない一軒家で、地理的関係から流し者の仕業とは考えられないとの線が強く、被害者宅について或る程度家庭の状況等を知つている者の兇行と見られている。

鹿島小校を組合立に
常磐、磐城両市急速に歩み寄る

鹿島三部落児童生徒百二十九名の措置をめぐつて注目されていた、磐城市と常磐市の合同教委協議会は去る十五日開かれた結果鹿島小学校を磐城、常磐両市の組合立とすることに意見が一致したので、常磐市では同校の組合立設立案を二十日の臨時市議会に提出同意を求め、二十二日ころ同意書を磐城市に提出することになつた。

なお常磐市としては同校の組合立発足を来年度から実施したい意向を示しているが、磐城市側が、二学期から組合立にすることを要望すればこれに応ずる態度も決めており、磐城市の同意あり次第県当局に組合立の認可方を申請することになつているその後の具体運営については更に両市の協議会を開催して細部決定するがこれが実現すれば、永い間くすぶりをみせていた鹿島三部落の就学問題も解決される。

常磐ストか
期末手当会社案に不満

常磐炭礦労組の期末手当要求額一万六千円に対し会社側では六千三百円の回答をしたため組合側ではこれを不満であるとし、二十日スト権集約賛否投票を行つた結果、賛成六五九七票、反対二七八四票でスト突入を決定したが、二十一日午後一時から常磐炭礦鉱業所会議室に於て最后的交渉に入る模様である。

盗まれているのは
小銭入れの財布だけ

現場検証の結果からみて、マサ子さんらの死体が苦もんした形跡や部屋がとり乱されていない点などから推定して、侵入直後鈍器ようのもので殴殺してから、室内を物色したものらしく、犯行は金をねらつたものとみられるが、現金は余り手もとに置いてなかつたもよう

また兇行の行われた翌日から行方不明となつている附近の某(三)が依然行方が判明しないので最も身近な重大関係者としてこの線を追つている。

好間に二人組辻強盗

二十日午后八時ころ好間村北好間小田炭礦診療所附近を通行中の内郷市御厩農大楽鉄男さん(五)は不良らしい二人組の男に金を借せとおどかされて、百円を出したがすくないといわれて又五百円とられたと平署に届出を、なお大楽さんはひどく酔つていた。

朝連幹部ら
警備強化を陳情

廿日午後一時頃ソボ降る雨をついてトラックに便乗した朝連幹部ら十数名が現場に捜査本部を訪問し植田署長に面会「この事件は非常に悪質だ、これは警備の貧困から生れると思う、今後再びくり返されないように警備力を完備し努力して欲しい」と陳情した、

常磐市臨時市会
税率で紛糾

常磐市議会では二十日午后一時から湯本公民館に於て臨時市議会を開き農業委員の推選について審議した結果、大平国市(農)、坂本福蔵(農)、御代武光(農)、の三氏を原案通り決定したのち、市議会に切り替えて市税率一部改正条件について協議したが、六月の初議会で決定した一三%税率を固持するものとオープションの2に改正すべきであるとの意見が対立し議場騒然、市当局の提案理由がはつきりしない為紛糾してまとまらず会期を一日延長することになつて午后六時過ぎ散会した。

夏江の身柄送検

検事拘留に切替えて 引続き平署に留置取調べ中だつた〝キンツバ屋殺し〟の犯人渡辺ナツエ(三)は一応平署に於ける調べが終つたので、廿一日身柄を送検した。

平自由メソジスト教會堂落成記念集会

平自由メソジスト教会では磐女商南側に新教会堂の建築を進めていたが、このほど落成したので二十二日午后六時から同所で献堂式を挙行引続き二十三日から二十五日までの三日間、毎日午后七時半から新教会堂に日本自由メソジスト教団総理織田牧師と「私は日本の捕虜だつた」の著者ジャコブ・デ・シエーザー宣教師を招き落成記念特別伝道会を開催する。

入場は無料で市民多数の来聴を希望している。

宮町マーケット
内郷の店名募集入選

内郷市宮町字町田の元直江商店跡を改造して建設したマーケットの店名募集は二十日締切り、二十一日午前十時から同市商工会長鈴木喜政氏宅で、草野四郎、鈴木喜政、恵原猪和男、高橋常作、大滝九之助、高橋喜一の六氏によつて厳選した結果、志加洋子さんの名づけた「宮町マーケット」が入選、佳作に森田スイ子さんら五名が選ばれた。

賞品は二十五日までに同市宮町竹之内の「ちん屋」高橋喜一氏宅で贈呈する。

宮下女史

内郷市磯宮下秀貴氏妻マサエさんは自宅で病気療養中のところ二十日午前八時三十分逝去した、享年六十五才。

告別式は二十二日午後二時から同市宮町瑞芳寺で執行する。

天氣予報

(明日)北後雨東の風曇時々晴遅くなつて一時にわか雨が降る(海上)多少風波がある程度ですが幾分見おしが悪いでしよう

三夜市復活!
★七月二十二日(旧六月二十三日)★
★正午より……夜十時まで★
出店多数のメチヤ〳〵の
大安売り
場所 三夜通り(平和通りより三夜尊まで)
主催 平市商店会連合会

菊水画房
開店御挨拶
おすもじ処「玉寿司」そば処「玉半」として 永らく皆々様の お引立をこうむり 厚く御礼申上げますこのたび 湯本温泉表町 山形屋旅館 まん前に すし及そばを主に「玉半湯本支店」を開設 七月二十三日 開店致します 当店主要メンバーが 中心となつて 何卒 本店同様 皆々様の ごひいき を賜りたく 懇願いたします
合資会社 玉半
北村正三
すし処 玉寿司 平市三丁目 電五七五
そば処 玉半 平市三田小路 電一四〇七
喫茶 たまはん 平市東銀座 電一六一一
玉半 湯本支店
佐藤武雄
湯本温泉表町(山形屋前) 電九

眼鏡専門
平指定商チケツト 御利用下さい
王屋
平二 電910番

ビールの王様
キリン……樽詰
生ビール
レストラン
パール
三田小路 TEL1388

元木君に新希望
悲恋の戦災孤児に寄せられた 付添看護婦の努力実る

（既報）＝好きな女との仲を引きさかれたことから前途を悲観してアドルム四十錠をのみ自殺を図つた原爆孤子元木哲郎君(二〇)は共立病院で加療中のところ十九日身心ともに快復して退院したが、付添つた看護婦の努力で同時に就職も決まり、第二の人生への第一歩を踏み出した。

元木君が入院した一室の付添い看護婦であつたK子さんが同君の過去に痛く同情して、内郷市綴町堀坂常磐燃料株式会社の工場長の要職にあるK子さんの叔父高橋正一さん(四〇)に相談したところ高橋さんは「自分にも困つたときがある、人の困つているのをだまつてみてはいられない」と早速共立病院に元木君をおとづれたが面会謝絶のため元木君に会う事を断念、「退院したら私のところに来るように」と畠山病院長に心よく身元引き受け方を申入れてくれたもので

何時までも待つ 晴れて結ばれる日まで

なお元木君のワイシャツをもつて十八日内郷市福祉事務所をおとづれ、元木君の就職決定の報を聞かされた恋人根本秀子さんは、うれし涙に目頭をくもらせながら「何年でも待ちます、そして生活が安定すれば結婚します」と語つて行つた。十九日退院した元木君は内郷市福祉事務所細井福祉司につれられて高橋工場長の家に住込むことになつた　高橋さん一家のあたたかい手で立派に更生する日も遠くはないだろう。

高橋さん談　「大平洋戦争の生んだ可愛想な青年であり立派に立ち直れる人であると信じている、家族同様出来る丈の面倒をみてやりたいと思つております」

元木君談　「高橋さんの御恩は決して忘れません、高橋さんに迷惑をかけない様、一生懸命働きます」

飲みくらべ
生ビール……22日百両

日本ビール株式会社主催、常磐市三函大衆食堂百両後援の〃生ビール飲みくらべ県大会〃は二十二日午後七時から常磐市吹谷岩惣旅館でトーナメントで開催される。

大会要領は生ビールを八分間で中ヂヨツキ八杯以上で、最高飲んだ人が二十七日仙台市のライオンビヤホールで行われる東北大会に出場しさらに優勝すれば、来る八月十五日東京ニホンビール株式会社で日本一を決定する全国大会に出場することになつており、日本一は賞金三十万円、ビール一年間分（三百六十五本）一名が贈呈される。

主催者側では飲みてんぐは奮つて参加されるよう望んでいる。

平に国民金融公庫支所を誘致

新組織による平商工会議の第一回常議員会は十九日午前十時から同会議所で開かれ今後の一般運営方針について協議する一方市土木課の手によつて目下設計中の商工会館を模範的な耐火性鉄筋コンクリート造りに計画、三十米通り第二ロータリー沿いに建設する、同会館階下に設置予定の物産館は極力市当局に協力してもらうことなどを主な計画要項として決議、この旨市当局に要望することに決定した。

なお合はせて現在、浜通り地区に国民金融公庫として独立した金融団体が設置されていないところから同地区はすべて福島の公庫まで出張しなければならないので時間、経費の両面から考えても非常に不経済である、これに伴つて以前から平にも是非設置する必要があると云う同支所建設運動に呼応、この程市当局は商工会議所と協力提携、万難を排して国民金融公庫平支所を設置すべく乗り出すことになつた。

これについて今月末頃その設置方に関する、打合せ会を開き同会によりその具体的な案を出すもので市当局並に商工会議所の手腕が期待されている。

母と子の良い歯コンクール

第三回「母と子の良い歯のコンクール」は平保健所管内の二百組が参加して審査を進めて来たが、二十六日午後一時から平保健所で県大会に出場の一組を選考する最終審査会が行われる。

なお当日の審査員は、保健所々長、同次長、石城医師会々長、助産婦会々長、公衆衛生協会長の五氏。

寄生虫検査

平保健所では寄生虫の一斉駆除つ底のため来る八月十日から十九日までの十日間永戸、箕輪、沢渡三阪、小川、川前の各村に係員を出張させ、約一万二千人の寄生虫検査を行う。

なお以上六ケ村は村民の八十%が寄生虫をもつているといわれる。

社會人野球大會 常磐市、二十五日決勝

常磐市湯本公民館主催の市内社会人野球大会は、去る十八日に引続き準決勝、決勝戦を二十五日午前九時から湯本一中グラウンドで華々しく開催する。

準決勝組合せは、栄田－東区、八仙－青葉の四チームとなつており、果して優勝は新鋭の栄田か、古豪の八仙か、興味ある一戦が繰り展げられる。

一万トン阜頭へ
小名濱港、二十四日に起工式

現在までの三千屯波止場を一万屯阜頭に改修整備する磐城市小名浜港湾施設整備事業起工式は二十四日午後一時から同港阜頭に県知事並びに関係者多数列席のもとに行われるが終つて同市ハトバ荘にて懇親会を催すことになつている。

なおこの事業は将来常磐地方総合開発と関連して工場誘致、石炭並に諸物資の輸入輸出面を考えられる産業開発の見地からみても大きな期待と希望を担つている事業である。

青文協の運営委会

常磐市青文協の運営委員会は二十二日午後六時から湯本公民館に開き、二十九年度の活動方針と事業計画について協議する。

図書部会

常磐市湯本公民館の図書部会は、二十七日午後七時から同館に開き図書購入方針、専門部費及び行事費の予算配分、読書会の懇談会、与論調査、巡回文庫などについて協議する。

大槻氏優勝 平碁楽会

平将棋碁楽会の第二十六回例碁会は十八日平市五丁目同会で催されたが成績は次の通りである。

◇A組　▽優勝大槻久也、二位橋本渡、三位佐藤正輝、

◇B組　▽優勝池田繁一郎、二位永山巌明、三位重石長蔵。

コーラス会

主催常磐市青文協コーラス団〃夜明け〃では二十一日午後六時半から湯本公民館ホールに福島高校男声合唱団一行五十名を招き、コーラス会を開催する。

曲目は〃月とピエロ組曲〃〃ドンコサツクの悲歌〃〃ステンカラジン〃その他となつている。

原、水爆使用禁止
常磐市で署名運動

常磐市議会は原水爆禁止について初市会で決議したが、市内各団体に呼びかけ十九日から反対署名運動を開始した。

なお事務所は常磐市の会田富治氏方、世話人は常磐労組組合長磯野清治、常磐磐城鉱業所長林田満、東部石炭協会越田和文雄、教育委員日野利春、商工会長吉田恭平、市内連合PTA会長橋本顕司となつている。

オートバイ盗まる

二十一日午前四時十分ころ常磐市湯本黄金町一、菓子商山中文一郎さん(三五)は自宅わきに置いたホンダドリウム号オートバイ時価十四万五千円相当を盗まれ常磐署に届出た。

なお乗り逃げ犯人は東京方面に逃走したらしい形跡があり同署で捜査中である、オートバイのナンバーは福島三五四。

市町村は昨年並
自由労務者の夏期手当

平職安所並に失対事務所では十七日午後一時から平市会議室に平をはじめ常磐、内郷、磐城の各市のほか好間、上遠野村などを含む失対事業関係村四市四町十ケ村の各市町村長を招いて石城地区の自労適格者約三千五百七十名に対する県発表の夏季手当並に貸付金等を審議打合せ、県労働部から日雇労働者福利厚生協会を通じて支給される、▽三日分増給、▽四百円の手当支給、▽四百円の貸付金支給の項目は全員承認したが、▽三日間の有給休暇を認めろの項目に対しては同会席上「失業対策事業は飽くまでも労働を対象としているものであるから」有給休暇としては絶対に認めることは出来ない旨を決議。

結局「工具手入れとして三日」を認めることにした、これにより自労者の一人当りの夏季手当として支給される金額は「夏季手当三日分として平均七百円」「四百円と貸付金四百円都合八百円」「工具手入れ三日間として七百円」と見積つて平均二千二百余円は支給される計算になる、なお同会において各町村自治体ではそれぞれ昨年同様単位支給を行うことを申し合わせたが大体例年にならつて支給額を決定される模様で平職安ではこれに関して各地区とも旧七夕祭前に支給を済ませたい意向を示している。

少年スリ

内郷市宮町宮沢K少年(一七)は去る六月十二日午前十時ころ金坂グラウンドで野球大会を観覧中同市常磐製作所勤務遠藤正元さん(三五)の上衣ポケツトから現金千五十円を万引したほか市内某商店から五回にわたつて草履、現金など三千四百円相当を盗んだ疑いで十八日検挙、二十日書類送検した。

首吊り自殺

永戸村合戸字細農猪狩一さん(四九)は二十日午後三時ころ自宅わき物置で首つり自殺した、同人は二年前から神経痛を患つており、生活も苦しいところから病苦と厭世の自殺とみられる。

上遠野で補導会結成

上遠野小、中並びに磐農高上遠野農業部PTA役員約四十名は二十日午後一時上遠野小校に参集し児童生徒の校外生活補導を目的とした上遠野村児童生徒補導会を結成したがそれと相呼応して小、中、高学生約六十名の生徒会役員が参集、児童生徒連絡協議会を結成し校外生活の向上に乗り出した。

なお、児童生徒補導会の役員は次の通り

▽会長松本一夫（小学校PTA会長）▽副会長蛯田直重（中学校PTA会長）〃大野正（高校PTA会長）

銘菓 平餅 松月堂

割烹 開花 四町 電一三八九

割烹 湖畔 仕出し 平市大町電637

正直たわし 他品に負けぬ 使い良い 高砂ほーき

今週の映画　21日ヨリ27日マデ

世界館	民劇	ひかり座	平館
夜の部（六、一八）	夜の部（六、三〇）	夜の部（六、三〇）	夜の部（六、四〇）
里見八犬伝	シエーン	愛すべき御婦人たち	女の暦
追撃三十騎	魔術の恋	晩菊	昨日と明日の間
春琴物語			

Columbia　コロムビアラジオへ
電蓄 プレヤー　一流品ノ揃ツテ居ル店
国鉄物資部指定店
日本水産労組指定店
勧銀文化予金（コロムビア）指定店
平二丁目 電四二八　日東商会

一の井のサービス場として
レストランサニーを開店
…皆様待望の近代的オープンキッチン…
……味は最高峰を誇り……
……価格は最低で提供……
……給仕は平初めてのボーイ制で……
新設致しました
是非一度お運びを
レストラン サニー　平市三田小路 電一一〇九番

医療法人 竹林病院　平市十五丁目電八一一・六〇八
内外整形外科 レントゲン科 理学診療科
院長 竹林貞吉　医長 中川増郎　医員 永山徳二　薬剤師 永山洋子

看護婦 家政婦の御用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所
常派出多忙会員募集

一石炭は常磐炭礦
夏向に煙突掃除のいらない 煙の少ない 火力の強い…徳用石炭
電話三〇七番へ一俵より御届け致します
平市田町 常磐炭礦販売KK